

工事写真報告書

工事番号 平成 26 年度

工事名 H様邸

工事箇所 屋根・外壁・その他塗装工事一式

工事住所 糟屋郡 宇美町 四王寺坂

工 期 着 手 平 成 年 月 日

竣 工 平 成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



外観



屋根（セメント瓦）

洋風セメント瓦はセメント：骨材＝
1：2で作られており、本体には防水
効果はほとんどなく最初は表面にア
クリル塗装を焼き付けております。
経年劣化により瓦がスカスカにな
り、瓦の割れ・瓦のズレ・瓦自体が
水を通過し防水シートの劣化や野地
板の腐食につながります。



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。



樋・ダクトカバー

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



シャッター

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



シャッター

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



換気フード

同上



玄関庇

同上



幕板

旧塗膜が剥離をおこしています。
このまま塗装しても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜をケレン作業で除去し専用の下塗り・上塗りを行います。



幕板

同上



玄関 柱

水や湿気を吸って乾いてを繰り返し反ってしまって隙間が広がってきています。
反ってしまうと二度と反りは戻りませんので、反りがひどくなる前の塗装をおすすめします。



基礎クラック部

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



基礎クラック部

同上



基礎クラック部

0.03mm以上のクラックは補修が必ず必要です。



外壁カビ発生部

カビの発生が見られます。

カビの上にいくら良い塗装をしても、カビの根が残っている以上塗膜を突き破って表面化してきますので、カビの根を抑える必要があります。



外壁カビ発生部

対処方法

いくら高压洗浄をかけても、カビの根が残ってしまいますので、カビの根を殺す防カビ下塗りをおこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます。



外壁カビ発生部

同上